

### 必修例題 3

#### 《解く流れ》

速さが 2 つある → 時間の差が分かる → 逆比で時間の比を求める

#### 《口語調解説》

この問題は、超が付くほどの超典型題です。問題を見た瞬間に解き方が鮮明に浮かび上がるようにして欲しいです。

もしも、家から駅までの距離が 540 m ならどうなるでしょう。

下のようになります。

速さ	90 m/分	60 m/分
時間	6 分	9 分

何が言いたいかわかりますか？

速さの比は  $90 : 60 = 3 : 2$  で、時間の比は  $6 : 9 = 2 : 3$  というように、**速さの比と時間の比は逆比になる**ということです。

### 必修例題 5

#### 《解く流れ》

速さが 2 つある → 距離の比が分かる → 時間の和が分かる → 比のはじきの公式！

#### 《口語調解説》

**速さが 2 つあり、それぞれの距離の比が分かるので、はじきの公式**で解けます。

全体の距離の  $\frac{2}{3}$  を歩くので、歩く距離と走る距離の比は  $2 : 1$  です。

6 年生だったら、距離は 2 と 1 でいいですが（単位もつけません）、5 年生ならばイメージしやすいように、単位を決めた方が良いでしょう。

2 km と 1 km では分数が出てきてイメージしにくいので、分速の 60 や 150 で割れるように、 $2 : 1$  を「300 m・150 m」にします。